



こころ えがお せかい
心つながり 笑顔ひろがり 世界へはばたく

がっこう

学校だより

よこはましりついいだきた しょうがっこう
横浜市立飯田北いちよう小学校

れいわ ねんど がっこう
令和4年度 12月号

れいわ ねん がつ にちはっこう
令和4年11月30日発行

いちねん なが みじか
一年は 長いですが、それとも短いですが

一年的时间，是长？还是短？

Một năm thì dài, hay là ngắn ?

こうちょう せき のぶや
校長 関 宣也

ふたたび しんがた かんせんしゃ ぜんこく そうか しんばい じょうきょう はや
再び、新型コロナウイルスの感染者も全国で増加しており、心配な状況になってきましたが、早いもので令和4年もいよいよ最後の月となりました。時間が経つのはあっという間だなあと、しみじみ感じているのではないのでしょうか？

また、先日行われたウォークラリーでは、地域の皆様にはご協力いただきありがとうございました。

先日、知り合いの子どもたちと、クリスマスのプレゼントについて話す機会がありました。その際、私が「去年のプレゼント、つい最近あげたみたい」と言ったら、その子たちは「やっと一年たった、長かった」と全員言ってきたのです。みんなと同じ時の長さで生活しているのに、時間の長さの感じ方が違うのはなぜか、ちょっと興味をもったので調べてみました。

人の気持ち、感じ方なので、答えを出すのは難しいですが、面白い説がありました。それは、初めて経験・発見を多くすると、時間が長く感じるそうです。大人になると今までの経験を、アウトプットすることが多くなり、インプット（初めての経験・発見）の機会も少なくなってしまうがちになる。逆に子どもの頃は、経験・発見する多くの出来事が新鮮に映り、様々なことを吸収します。こうした初めての経験・発見を、自分の記憶の奥にとどめておこうとするため、時間がかかり、結果として時間がゆっくりすすんでいるような錯覚になるそうです。時間が長く感じるカギ、それは、何歳になっても“新しい経験・発見”をすることが重要なようです。

一週間があっという間に過ぎることに対して、悪い印象をもつ人は少ないと思います。むしろ“毎日充実しているんだな”と、よい印象をもつ人が多いのではないのでしょうか。しかし、「時間の流れが早い」と感じることは、最近「新たなことに挑戦していない」というサインでもあります。自分にとって本当に充実した時間を過ごすため、「一週間長かった！」と思えるような時間の使い方も必要であると思いました。

最後になりますが、保護者の皆様、地域の皆様、この一年間大変お世話になりました、本年も感染症拡大防止のため、いろいろと制約をさせてもらいながらの教育活動になりましたが、ご協力いただきまして大変感謝申し上げます。再び感染者が増加となり、この先まだまだ不透明な部分が続くと思われませんが、今後ともよろしく願いいたします。

それでは少し早いですが、よいお年をお迎えください。